

第 344 回 松山赤十字病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 2 年 10 月 27 日 (火) 15 : 00 ~ 16 : 00
開催場所	松山赤十字病院 中会議室 3
出席委員名	藤崎智明、村上通康、上田陽子、白石猛、兼松貴則、友澤永子、山下清美、菊地邦明、大西克明、池上真人、難波弘行
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>1) 新規 議題① 治-381 左室駆出率 40%以上の心不全患者 (NYHA 心機能分類 II~IV 度) における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認 <p>2) 継続適否 議題① 治-353 未治療の全身性 AL アミロイドーシスにおけるダラツムマブとシクロホスファミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (CyBorD) レジメンの併用及び CyBorD レジメン単独の有効性及び安全性を評価するランダム化第 3 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 <p>議題② 治-356 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第 III 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 <p>議題③ 治-360 Agios 社の AML 未治療患者を対象とした AG-120 の第 3 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他施設における有害事象に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認 <p>議題④ 治-362 末梢動脈疾患患者を対象とした NP028 の多施設共同試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことについて審議した。 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 <p>議題⑤ 治-363 造血幹細胞移植による初回治療が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブ、ボルテゾミブ、レリドミド、及びデキサメタゾン併用 (D-VRd) とボルテゾミブ、レリドミド、及びデキサメタゾン併用 (VRd) を比較する第 3 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 <p>議題⑥ 治-365 セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群患者に対する ACE-536 の第 III 相試験</p>

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑦ 治-367 セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群日本人患者に対する ACE-536 の第Ⅱ相試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑧ 治-368 NP030 による新規冠動脈狭窄病変における多施設共同試験
- ・ 治験実施計画書の変更について審議した。
 - ・ 受託経費の変更について審議した。
 - ・ 当院における重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑨ 治-369 ブルトン型チロシンキナーゼ (BTK) 阻害薬イブルチニブ (PCI-32765) の日本人原発性マクログロブリン血症 (WM) 患者を対象としたリツキシマブ併用第2相試験
- ・ 治験薬概要書の変更について審議した。
 - ・ 同意説明文書の変更について審議した。
 - ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑩ 治-370 パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人の成熟B細胞性悪性腫瘍患者を対象とした zanubrutinib の第Ⅰ/Ⅱ相試験
- ・ 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことについて審議した。
 - ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑪ 治-371 体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑫ 治-372 アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第Ⅲ相試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題⑬ 治-373 (治験国内管理人) IQVIA サービスーズジャパン株式会社の依頼による再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin 単剤療法をポマリドミド及び低用量デキサメタゾン併用療法と比較検討する第Ⅲ相試験
- ・ 治験薬概要書の変更について審議した。
 - ・ 治験薬概要書リリースメモの変更について審議した。
審議結果：承認

議題⑭ 治-374 ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるC型代償性肝硬変患者に対するソホブビル／バルパタシルの第3相試験

- ・ 治験薬概要書の変更について審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑮ 治-375 再発又は再燃びまん性大細胞型B細胞リンパ腫を対象としたSyBL-0501とリツキシマブ併用による第Ⅲ相臨床試験（治験実施計画書番号：2017002）の追跡調査試験

- ・ 治験実施計画書(期間延長)の変更について審議した。

審議結果：承認

議題⑯ 治-376 セルジーン株式会社の依頼による骨髓異形成症候群の中国人及び日本人患者に対するACE-536の第Ⅱ相試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑰ 治-379 浅大腿動脈から膝窩動脈病変を対象としたMDK-1901の臨床試験

- ・ 治験実施計画書の変更について審議した。
- ・ 同意説明文書の変更について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

1) RNA解析測定機関

議題① 治-346 ONO-4538 第Ⅱ／Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験

- ・ 治験実施計画書別冊 RNA解析

2) 終了報告

議題① 治-366 免疫抑制療法未治療の再生不良性貧血患者を対象としたAMG531第Ⅱ／Ⅲ相臨床試験

以上